

平成19年度実績評価書要旨

評価実施時期：平成19年8月

担当部局名：大臣官房国際課

施策名	国際機関の活動への参画・協力を推進すること (X-1-1)			政策体系上の位置付け 基本目標X 国際化時代にふさわしい厚生労働行政を推進すること 施策目標1 国際社会への参画・貢献を行うこと
	保健医療・公衆衛生・雇用・労働・社会分野における様々な課題について、国際社会に貢献するため、世界保健機関（WHO）、国際労働機関（ILO）、経済協力開発機構（OECD）等の国際機関を通じて、技術協力事業、国際的な研究・分析事業へ協力する。			
施策に関する評価結果の概要と達成すべき目標等	【評価結果の概要】 (施策目標の評価) 保健医療・公衆衛生・雇用・労働・社会分野において、我が国が保持する高度な技術を活用し、世界保健機関(WHO)、国際労働機関(ILO)、経済協力開発機構(OECD)等の国際機関を通じた技術協力事業、国際的な研究・分析事業へ協力することで、効果的に国際社会に貢献することができると評価している。			
	【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】 ※施策に係る目標については、関係国際機関の目標等を反映させることとしているため、当該欄に施策目標に係る指標等は記載していない。			
関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等	年月日	記載事項(抜粋)	